

泥水加圧工法用 逸泥防止材—アクアストップS

■概要

泥水加圧工法により、透水係数の大きい砂礫を掘削する場合は逸泥が問題となります。目詰材アクアストップSは調整槽に投入するだけで、逸泥量を大幅に削減でき、手間のかかる作泥作業を低減します。

■特徴

1. 泥水調整槽に投入するだけで、逸泥防止効果ができます。
2. 戻り泥水に含まれたアクアストップSは1次処理装置のサイクロンで分級されオーバーフローに混入し、調整槽に戻り再使用できます。
3. 泥水の増粘効果があります。
4. 継粉になりやすく、簡単に溶解します。
5. 有害物を含んでいません。

■使用方法

1. 泥水調整槽へ直接投入する場合。
泥水調整槽へアクアストップS 1～2 kg/m³を直接投入して下さい。
(注)攪拌が弱く、溶解しにくい場合は2.の方法を選択してください。
2. 作泥槽で溶解する場合。
作泥槽にアクアストップS 1～2 kg/m³を投入して粘土および安定材とともに溶解してください。

■目詰作用

目詰剤中に含まれるポリマーが水を吸収し、切羽の前方の地山中の隙間に充填し逸泥を防止します。

■性能

●逸泥防止試験

逸泥防止剤の効果をガラスビーズとAPI規格濾過試験器を用い濾水量を比較する試験です。

●試験方法

- (1) API規格濾過試験器に球径0.8mmのガラスビーズを450g (6cm)入れる。
- (2) 試験泥水200cc (4.5cm) をガラスビーズの模擬地盤上に静かに入れる。
- (3) 圧力、0、0.5、2.0kg/cm²を各5分間加圧しながら、濾水量を測定する。

●試験条件

API規格濾過試験器 φ75mm×130mmh

ガラスビーズの透水係数 2.20×10⁻¹cm/sec

基準泥水 V R 粘土 180g 比重 1.10

ネオビスL 5cc F V 粘性 30.9秒

水 920cc

●試験結果

基準泥水1000cc

テストNo.	①	②	③
逸泥防止剤 アクアストップS (g)	—	1.5	2.0
泥水性状			
比重	1.10	1.10	1.10
FV粘性 (秒)	30.9	52.5	78.3
濾水量 (cc)			
0kg/cm ² 1分後	6	1.5	0
5分後	8	2.5	0
0.5kg/cm ² 1分後	逸泥	28	1.5
5分後		38	1.5
2.0kg/cm ² 1分後		逸泥	5
5分後			7
逸泥率 (%)			3.5



アクアストップ

■性状

アクアストップ

主成分	有機合成ポリマー	比重	0.6～0.8
外観	乳白色の粉末		

■荷姿

20kg入り紙袋